

# 平成27年度 杉並区施策評価表 I

( 0004 )

施策	04	利便性の高い快適な都市基盤の整備
目標	02	暮らしやすく快適で魅力あるまち
施策担当課	都市計画課	関係課 交通対策課 土木管理課 杉並土木事務所

施策目標 鉄道の連続立体交差事業の進捗に伴い、踏切による交通渋滞や事故、鉄道による地域分断が解消されるなど、道路交通と地域コミュニティの円滑化が進んでいます。また、狭あい道路についても拡幅事業と併せて電柱のセットバックが進み、防災性の向上と円滑な通行の確保が進んでいます。区立施設や道路、駅など様々な施設のバリアフリー化が進むとともに、新たな地域交通が整備され、誰もが移動しやすく、安全・安心で快適なまちが形成されてきています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	バリアフリー推進連絡会等の開催回数	指標名(1)	区内での定住意向
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による
指標名(2)	沿線まちづくり活動団体助成数	指標名(2)	都市計画道路(区道)完成延長
算式・指標説明	まちづくり活動の助成を受けている団体数	算式・指標説明	区内都市計画道路のうち整備完了した区道延長
指標名(3)	狭あい道路拡幅整備距離	指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)	南北バス「すぎ丸」の運行本数	指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	平成24年度 実績	平成25年度		平成26年度		目標値	目標年度
			計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 回	4	2	2	2	2	
	活動指標(2)	2 団体	4	3	3	3	3	
	活動指標(3)	3 m	6,417	8,000	7,732	8,000	6,887	
	活動指標(4)	4 本	79,222	79,364	78,882	79,336	79,346	
成果指標	成果指標(1)	5 %	84.5	86.5	87.7	87.0	85.1	90 平成33年度
	成果指標(2)	6 m	6,642	7,022	7,022	7,022	7,022	8,052 平成33年度
	成果指標(3)	7						
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	3,257,097	3,985,073	3,838,956	3,562,160	3,461,153	特記事項
	(内)投資的経費等	12 千円	2,054,676	2,736,648	2,624,309	1,890,552	1,845,238	
	(内)委託費	13 千円	2,685,405	3,282,479	3,206,896	2,829,964	2,769,812	
	常勤職員数	14 人	74.57	70.39	77.66	69.50	78.19	
	再任用職員数	15 人	4.01	6.00	6.08	7.00	7.11	
	非常勤職員数	16 人	8.04	6.61	7.32	5.49	6.99	
	人件費 (14+15+16)	17 千円	686,628	649,002	714,024	656,184	737,431	
	総事業費 (11+17)	18 千円	3,943,725	4,634,075	4,552,980	4,218,344	4,198,584	
	国・都からの補助金等	19 千円	132,362	171,366	223,420	327,662	322,142	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	20 %			15.4	9.0	7.8	
人件費比率 (17÷18)	21 %	17.4	14.0	15.7	15.6	17.6		

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、 区民意見等)</p>	<p>体系的な道路網の整備や踏切による交通渋滞の緩和、地域分断解消のための道路と鉄道の立体交差化の促進は、交通利便性の向上や地域の安全性や快適性の確保をする上で、必要不可欠な事業です。あわせて、首都直下型地震などの大規模災害の発生時に、緊急車両の通行や避難の際に障害となる狭あい道路の拡幅整備は、区民の生命や財産を守るだけでなく、平常時における円滑な通行の確保する観点からも、積極的な事業実施が希求されています。</p> <p>また、高齢者や障害者などの交通弱者や交通不便地域解消のために、適切な交通手段の確保する対策のほか、公共施設などのバリアフリー化や、すべての人がより快適で使いやすいユニバーサルデザインの理念に基づいたまちづくりを推進していく必要があります。</p>
---	---

<p>施策の総合評価 (計画事業の取組実績と 評価結果)</p>	<p>鉄道連続立体交差事業の推進のうち、京王線では、沿線の地権者等を対象とした用地補償説明会が開催され、工事着工に向け事業が前進しました。また、同沿線まちづくりでは、芦花公園駅周辺地区において、地域特性を考慮したまちの将来像の実現に向け、住民と協働してまちづくり方針の策定に取り組む必要があります。</p> <p>狭あい道路拡幅整備では、実行計画で目標値とした拡幅整備延長距離8,000mには至りませんでした。が、6,887mの拡幅整備工事を実施し、防災性の向上と日常生活の利便性、交通の円滑化を図りました。</p> <p>ユニバーサルデザインのまちづくり推進では、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、交通関連施設や公共施設のバリアフリー化を推進し、「バリアフリー基本構想」の重点整備地区である方南町駅のバリアフリー化整備を進めました。</p>
--	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="379 813 718 1211"> <p>今後の施策の方向性</p> </td> <td data-bbox="718 813 1560 1211"> <p>拡充</p> <p>災害時における避難場所への経路や延焼遮断帯となる都市計画道路等の体系的な整備や、歩行者が安全に通行できる生活道路を整備することは、区民の安全・安心を確保し快適な都市基盤を形成する上で重要な施策のひとつです。特に、狭あい道路は、緊急車両の通行を阻害し、災害時に大きな被害をもたらすことが危惧されることから、拡幅整備を積極的に行うとともに、建物や塀が後退していても道路として拡幅されていない未後退箇所や支障物が置かれる等、適切に管理されていない箇所について、狭あい道路拡幅整備条例の改正を視野に入れて対策を強化していきます。</p> <p>鉄道連続立体交差事業では、踏切による交通渋滞や鉄道による地域分断を解消するため、東京都や隣接区、鉄道事業者と緊密に連携し、京王線の事業推進、西武新宿線の早期事業化に向けて取り組むとともに、沿線のまちづくりを住民と協働して進めていきます。</p> <p>また、ユニバーサルデザインのまちづくり推進では、「杉並区バリアフリー基本構想」で重点整備地区とした方南町駅周辺地区での公園、学校のバリアフリー化整備事業を実施するほか、2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れた、区全体のバリアフリー化を推進し、ユニバーサルデザインの考え方に基づく、誰もが暮らしやすく、快適なまちづくりに取り組んでいきます。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1008 718 1211"> <p>今後の進め方</p> </td> <td></td> </tr> </table>	<p>今後の施策の方向性</p>	<p>拡充</p> <p>災害時における避難場所への経路や延焼遮断帯となる都市計画道路等の体系的な整備や、歩行者が安全に通行できる生活道路を整備することは、区民の安全・安心を確保し快適な都市基盤を形成する上で重要な施策のひとつです。特に、狭あい道路は、緊急車両の通行を阻害し、災害時に大きな被害をもたらすことが危惧されることから、拡幅整備を積極的に行うとともに、建物や塀が後退していても道路として拡幅されていない未後退箇所や支障物が置かれる等、適切に管理されていない箇所について、狭あい道路拡幅整備条例の改正を視野に入れて対策を強化していきます。</p> <p>鉄道連続立体交差事業では、踏切による交通渋滞や鉄道による地域分断を解消するため、東京都や隣接区、鉄道事業者と緊密に連携し、京王線の事業推進、西武新宿線の早期事業化に向けて取り組むとともに、沿線のまちづくりを住民と協働して進めていきます。</p> <p>また、ユニバーサルデザインのまちづくり推進では、「杉並区バリアフリー基本構想」で重点整備地区とした方南町駅周辺地区での公園、学校のバリアフリー化整備事業を実施するほか、2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れた、区全体のバリアフリー化を推進し、ユニバーサルデザインの考え方に基づく、誰もが暮らしやすく、快適なまちづくりに取り組んでいきます。</p>	<p>今後の進め方</p>	
<p>今後の施策の方向性</p>	<p>拡充</p> <p>災害時における避難場所への経路や延焼遮断帯となる都市計画道路等の体系的な整備や、歩行者が安全に通行できる生活道路を整備することは、区民の安全・安心を確保し快適な都市基盤を形成する上で重要な施策のひとつです。特に、狭あい道路は、緊急車両の通行を阻害し、災害時に大きな被害をもたらすことが危惧されることから、拡幅整備を積極的に行うとともに、建物や塀が後退していても道路として拡幅されていない未後退箇所や支障物が置かれる等、適切に管理されていない箇所について、狭あい道路拡幅整備条例の改正を視野に入れて対策を強化していきます。</p> <p>鉄道連続立体交差事業では、踏切による交通渋滞や鉄道による地域分断を解消するため、東京都や隣接区、鉄道事業者と緊密に連携し、京王線の事業推進、西武新宿線の早期事業化に向けて取り組むとともに、沿線のまちづくりを住民と協働して進めていきます。</p> <p>また、ユニバーサルデザインのまちづくり推進では、「杉並区バリアフリー基本構想」で重点整備地区とした方南町駅周辺地区での公園、学校のバリアフリー化整備事業を実施するほか、2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れた、区全体のバリアフリー化を推進し、ユニバーサルデザインの考え方に基づく、誰もが暮らしやすく、快適なまちづくりに取り組んでいきます。</p>				
<p>今後の進め方</p>					

# 平成27年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策 04】【施策名称 利便性の高い快適な都市基盤の整備】

金額の単位は千円

( 00004 )

整理番号	事務事業名称	位置付		平成26年度 事業費	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	施策から見た 事業の方向性
		実行計画 事業	主要 事業				
1 378	新たな地域交通システムの整備			399	2,643	3,042	現状維持
2 379	ユニバーサルデザインのまちづくり推進			90	6,343	6,433	推進(拡充)
3 380	鉄道連続立体交差の推進			10,864	36,914	47,778	推進(拡充)
4 407	登録制自転車置場等の運営			11,333	6,784	18,117	縮小(廃止)
5 408	有料制自転車駐車場の運営			672,565	45,528	718,093	推進(拡充)
6 409	放置自転車対策の推進			181,162	58,956	240,118	現状維持
7 410	自転車等駐車対策協議会の運営			189	1,762	1,951	現状維持
8 411	自転車駐車場等整備			42,768	26,430	69,198	推進(拡充)
9 414	土木事務所維持管理			8,732	14,534	23,266	その他
10 418	道路台帳の整備			107,208	86,155	193,363	推進(拡充)
11 419	私道整備助成			197,410	52,772	250,182	推進(拡充)
12 420	道路維持補修			670,429	90,575	761,004	現状維持
13 421	道路等清掃			97,673	21,507	119,180	現状維持
14 422	道路の路面改良			582,981	39,733	622,714	現状維持
15 423	魅力ある歩行者優先の道づくり			59,339	18,853	78,192	現状維持
16 424	都市計画道路の整備			111,557	35,152	146,709	推進(拡充)
17 425	狭あい道路拡幅整備			645,152	175,170	820,322	推進(拡充)
18 441	南北バスの運行			61,302	17,620	78,922	現状維持
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				3,461,153	737,431	4,198,584	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	土木事務所維持管理は、事業評価区分が施設維持管理のため、事業の方向性はなし。
-------------------------	--

# 平成27年度 杉並区施策評価表 I

( 00005 )

施策	05	良好な住環境の整備
目標	02	暮らしやすく快適で魅力あるまち
施策担当課	住宅課	関係課 都市計画課 まちづくり推進課

施策目標  
 地域特性に応じた良好な住環境の保全・形成が進み、質の高い住宅都市、住み続けたいまち、住んでみたいまち杉並として幅広く認識されています。また、歴史・文化、自然などの価値ある場所がネットワーク化され、まちの魅力・価値が高まっています。  
 まちづくりに関する諸制度の的確な運用により、良好な市街地形成が進んでいます。  
 区民が良質な住宅と良好な住環境の中で、ゆとりある住生活を送れるようになっていきます。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	区営住宅昇降機設置数	指標名(1)	住環境に満足する区民の割合
算式・指標説明	設置可能22住棟中22棟設置済	算式・指標説明	区民意向調査による
指標名(2)	区営住宅管理戸数	指標名(2)	最低居住面積水準未達の住宅に住む世帯の割合
算式・指標説明	32団地	算式・指標説明	住宅・土地統計調査による(5年に1度。25年度実績値は20年度調査、26年度実績値は25年度調査)
指標名(3)	高齢者住宅管理戸数	指標名(3)	
算式・指標説明	15団地	算式・指標説明	
指標名(4)	長寿命化修繕工事か所数	指標名(4)	
算式・指標説明	長寿命化修繕対象22か所中3か所実施済	算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	平成24年度 実績	平成25年度		平成26年度		目標値	目標年度		
			計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	1	1	0	2	2			
	活動指標(2)	2	戸	850	850	850	944		944	
	活動指標(3)	3	戸	374	374	374	375		375	
	活動指標(4)	4	か所	0	2	2	1		1	
成果指標	成果指標(1)	5	%	90.5	91.5	91.9	92.0	92.0	95 平成33年度	
	成果指標(2)	6	%	21.9	19	21.9	17	19.5	5 平成33年度	
	成果指標(3)	7								
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,176,502	1,288,539	1,246,552	1,371,861	1,295,548	特記事項	
	(内) 投資的経費等	12	千円	39,381	44,148	41,771	114,174	107,972		
	(内) 委託費	13	千円	410,230	465,618	445,911	626,936	562,432		
	職員数	常勤職員数	14	人	26.85	25.70	29.06	26.15		30.78
		再任用職員数	15	人	2.00	3.00	3.01	1.00		1.00
		非常勤職員数	16	人	7.00	7.50	8.00	6.50		7.00
	人件費 (14+15+16)	17	千円	260,705	254,221	284,646	252,827	295,032		
	総事業費 (11+17)	18	千円	1,437,207	1,542,760	1,531,198	1,624,688	1,590,580		
	国・都からの補助金等	19	千円	120,548	137,248	119,486	159,828	189,847		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	20	%			6.5	5.3	3.9		
人件費比率 (17÷18)	21	%	18.1	16.5	18.6	15.6	18.5			

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、 区民意見等)</p>	<p>誰もが安全・安心に住みなれた地域で住み続けることができるよう、国は民間住宅市場や既存ストックの重視へと住宅施策を転換するとともに低額所得者や高齢者等の住宅確保要配慮者への居住の安定確保を図ることとしました。さらに、平成23年4月、高齢者の居住の安定確保に関する法律が改正され、サービス付き高齢者向け住宅の制度が創設され、東京都は、補助制度を活用し、ケア付き住宅の整備に取り組んでいます。 区民意向調査では、定住意向の割合が9割近くに達しています。</p>
---	--

<p>施策の総合評価 (計画事業の取組実績と 評価結果)</p>	<p>基本構想の実現に向け、「杉並区まちづくり基本方針(杉並区都市計画マスタープラン)」に基づき、地域特性に応じた市街地整備等、まちづくり関連の取組を着実に進めました。防災まちづくりや空き家対策等、新たなまちづくりの課題については、横断的な検討体制の構築や情報の共有化を図りました。 また、区営住宅2団地に昇降機を設置し、設置可能な住棟22棟への設置が完了しました。サービス付き高齢者住宅の整備については、和田みどりの里の空き室2戸の転換により13戸とし、保健福祉分野との連携のうえ、高齢者の住まいの確保に向けた取組を行いました。</p>
--	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="379 813 718 1211"> <p>今後の施策の方向性</p> </td> <td data-bbox="718 813 1562 1211"> <p>拡充</p> <p>「まちづくり基本方針」に基づき、まちづくりに関連する施策を総合的かつ計画的に実施し、質の高い住宅都市の形成を推進します。 区営住宅については、スロープや加齢対応型浴槽の設置を引き続き行い、バリアフリー対策を順次進めます。また、低所得者や高齢者、障害者等の住宅確保要配慮者の支援や、誰もが安心して生活できる住環境を確保するため、「杉並区総合的な住まいのあり方に関する審議会」を設置し、公有地や空き家等の民間住宅ストックの有効活用等について検討を進めます。 さらに、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に生活できるようにするため、和田みどりの里の転換や民間事業者への建設費等の助成を行い、サービス付き高齢者向け住宅の整備を進め、高齢者の居住支援の充実を図ります。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1008 718 1211"> <p>今後の進め方</p> </td> <td></td> </tr> </table>	<p>今後の施策の方向性</p>	<p>拡充</p> <p>「まちづくり基本方針」に基づき、まちづくりに関連する施策を総合的かつ計画的に実施し、質の高い住宅都市の形成を推進します。 区営住宅については、スロープや加齢対応型浴槽の設置を引き続き行い、バリアフリー対策を順次進めます。また、低所得者や高齢者、障害者等の住宅確保要配慮者の支援や、誰もが安心して生活できる住環境を確保するため、「杉並区総合的な住まいのあり方に関する審議会」を設置し、公有地や空き家等の民間住宅ストックの有効活用等について検討を進めます。 さらに、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に生活できるようにするため、和田みどりの里の転換や民間事業者への建設費等の助成を行い、サービス付き高齢者向け住宅の整備を進め、高齢者の居住支援の充実を図ります。</p>	<p>今後の進め方</p>	
<p>今後の施策の方向性</p>	<p>拡充</p> <p>「まちづくり基本方針」に基づき、まちづくりに関連する施策を総合的かつ計画的に実施し、質の高い住宅都市の形成を推進します。 区営住宅については、スロープや加齢対応型浴槽の設置を引き続き行い、バリアフリー対策を順次進めます。また、低所得者や高齢者、障害者等の住宅確保要配慮者の支援や、誰もが安心して生活できる住環境を確保するため、「杉並区総合的な住まいのあり方に関する審議会」を設置し、公有地や空き家等の民間住宅ストックの有効活用等について検討を進めます。 さらに、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安全・安心に生活できるようにするため、和田みどりの里の転換や民間事業者への建設費等の助成を行い、サービス付き高齢者向け住宅の整備を進め、高齢者の居住支援の充実を図ります。</p>				
<p>今後の進め方</p>					

# 平成27年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策 05】【施策名称 良好な住環境の整備】

金額の単位は千円

( 00005 )

整理番号	事務事業名称	位置付		平成26年度 事業費	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	施策から見た 事業の方向性
		実行計画 事業	主要事業				
1 375	まちづくり施策の総合的な推進			119	29,866	29,985	現状維持
2 376	用途地域などの案内調整			6,038	36,826	42,864	現状維持
3 377	都市計画道路公園緑地の案内調整			14	12,598	12,612	現状維持
4 381	地区整備計画			16,424	65,899	82,323	現状維持
5 384	まちづくり活動の支援			2,582	12,334	14,916	現状維持
6 389	区営住宅の住環境整備			107,972	3,700	111,672	現状維持
7 390	区営住宅の提供			244,841	28,032	272,873	現状維持
8 391	区民住宅の運営管理			99,068	11,453	110,521	縮小(廃止)
9 392	高齢者住宅の提供			593,127	34,007	627,134	現状維持
10 393	都営シルバーピアの運営			29,792	4,090	33,882	現状維持
11 394	高齢者等アパートの提供			63,513	20,800	84,313	現状維持
12 395	住宅総合相談等			602	24,289	24,891	推進(拡充)
13 396	住宅修築資金の融資あっせん			896	9,376	10,272	現状維持
14 397	区営住宅整備基金の積立金			130,560	1,762	132,322	現状維持
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,295,548	295,032	1,590,580	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 平成27年度 杉並区施策評価表 I

( 0006 )

施策	06	魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり
目標	02	暮らしやすく快適で魅力あるまち
施策担当課	まちづくり推進課	関係課 -

施策目標 荻窪駅周辺では、商業機能や生活利便施設の集積や利便性の高い都市空間の形成など、「都市再生まちづくり」が着実に進んでいます。駅を中心に区内各地域の特性を活かした魅力のあるまちづくりが進み、多くの人が訪れたいと活きたまちなみ景観の視点から考えるまちづくり活動など区民一人ひとりの主体的な取組が進み、美しいまちなみづくりを支えています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	駅周辺整備に関する相談・指導回数	指標名(1)	住環境に満足する区民の割合
算式・指標説明	(27年度～)「駅周辺まちづくりに関する懇談会・意見交換会等の開催数」に変更	算式・指標説明	区民意向調査による
指標名(2)	普及啓発活動等の回数	指標名(2)	杉並区のまちを美しいと思う人の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による
指標名(3)	景観新聞の発行部数	指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)	景観週間の参加者数	指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	平成24年度 実績	平成25年度		平成26年度		目標値	目標年度	
			計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標	活動指標(1)	1 回	60	100	75	100	96		
	活動指標(2)	2 回	8	1	3	4	3		
	活動指標(3)	3 部	5,000	5,000	5,000	5,000	6,000		
	活動指標(4)	4 人	1,900	2,500	2,500	2,500	2,500		
成果指標	成果指標(1)	5 %	90.5	91.5	91.9	92.0	92.0	95 平成33年度	
	成果指標(2)	6 %	76.7	79.0	78.5	80.0	78.0	85 平成33年度	
	成果指標(3)	7							
	成果指標(4)	8							
	成果指標(5)	9							
	成果指標(6)	10							
施策コスト	事業費	11 千円	26,583	84,191	72,143	27,440	22,750	特記事項	
	(内) 投資的経費等	12 千円	0	0	0	0	0		
	(内) 委託費	13 千円	13,525	17,802	16,998	18,885	17,458		
	職員数	常勤職員数	14 人	7.70	10.00	10.59	9.00		10.22
		再任用職員数	15 人	1.01	1.00	1.00	1.00		1.00
		非常勤職員数	16 人	1.00	1.00	1.00	1.00		1.00
	人件費 (14+15+16)	17 千円	73,709	92,940	98,032	86,170	96,919		
	総事業費 (11+17)	18 千円	100,292	177,131	170,175	113,610	119,669		
	国・都からの補助金等	19 千円	0	30,000	22,936	0	0		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	20 %			69.7	35.9	29.7		
人件費比率 (17÷18)	21 %	73.5	52.5	57.6	75.8	81.0			

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、 区民意見等)</p>	<p>住宅都市杉並としては、低層住宅を中心とした住環境の質をさらに高めていくことが重要ですが、一方で、少子高齢化が進行する中で、駅周辺を、区民に身近なにぎわいや交流の拠点として、更に利便性を高め活性化していくことが求められています。</p> <p>区内各駅周辺は、後背に住宅地を抱える既成市街地となっており、駅周辺の高度利用や商業地化には住民からの抵抗感もあり、幅広く区民の意見を聞きながら、あるべき地域の姿を合意していくことが必要です。</p>
---	---

<p>施策の総合評価 (計画事業の取組実績と 評価結果)</p>	<p>地域のまちづくり団体等によるまちづくり構想等の策定を支援し、荻窪では構想の骨子案が、阿佐谷ではまちづくりの提言書がまとまりました。「杉並ある区マップ」の発行や、景観計画に基づく届出制の普及などにより、区民一人ひとりのまちづくりや景観への意識は着実に高まりつつあります。今後は、更なるまちづくりの機運醸成を図るとともに、各地区でのまちづくり方針の策定等を着実に進める必要があります。</p> <p>また、「(仮称)荻外荘公園基本構想」の策定や、観光まちづくりに関するワークショップの開催等により、杉並区の歴史や文化等の地域資源を活かしたまちづくりに取り組むことができました。今後は、産業、文化等ソフト部門との連携をさらに強化し、地域資源を活用した地域活性化の取組を進めます。</p>
--	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="379 813 718 1211"> <p>今後の施策の方向性</p> </td> <td data-bbox="718 813 1560 1211"> <p>現状維持</p> <p>駅周辺は、商業機能等、利便性の高い施設が集積する地域活力の拠点となる重要な場です。都市計画等のハード面の整備は、多くの予算と長い期間を要しますが、関係機関と連携し、適切な役割分担をしながら効果的かつ効率的に整備を進めていきます。</p> <p>平成25年度から中央線の各駅等6地区をはじめとして、ハード面の施策と、産業振興や文化振興等のソフト面の施策を効果的に連携させる取組を行ってきました。今後は、地域の特性をさらに活かしたまちの魅力向上とにぎわいの創出に向け、歴史や文化、産業、景観等の地域資源を積極的に活用した取組の具体化を図ります。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1211 718 1211"> <p>今後の進め方</p> </td> <td data-bbox="718 1211 1560 1211"></td> </tr> </table>	<p>今後の施策の方向性</p>	<p>現状維持</p> <p>駅周辺は、商業機能等、利便性の高い施設が集積する地域活力の拠点となる重要な場です。都市計画等のハード面の整備は、多くの予算と長い期間を要しますが、関係機関と連携し、適切な役割分担をしながら効果的かつ効率的に整備を進めていきます。</p> <p>平成25年度から中央線の各駅等6地区をはじめとして、ハード面の施策と、産業振興や文化振興等のソフト面の施策を効果的に連携させる取組を行ってきました。今後は、地域の特性をさらに活かしたまちの魅力向上とにぎわいの創出に向け、歴史や文化、産業、景観等の地域資源を積極的に活用した取組の具体化を図ります。</p>	<p>今後の進め方</p>	
<p>今後の施策の方向性</p>	<p>現状維持</p> <p>駅周辺は、商業機能等、利便性の高い施設が集積する地域活力の拠点となる重要な場です。都市計画等のハード面の整備は、多くの予算と長い期間を要しますが、関係機関と連携し、適切な役割分担をしながら効果的かつ効率的に整備を進めていきます。</p> <p>平成25年度から中央線の各駅等6地区をはじめとして、ハード面の施策と、産業振興や文化振興等のソフト面の施策を効果的に連携させる取組を行ってきました。今後は、地域の特性をさらに活かしたまちの魅力向上とにぎわいの創出に向け、歴史や文化、産業、景観等の地域資源を積極的に活用した取組の具体化を図ります。</p>				
<p>今後の進め方</p>					



# 平成27年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策 06】【施策名称 魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり】

金額の単位は千円

( 00006 )

整理番号	事務事業名称	位置付		平成26年度 事業費	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	施策から見た 事業の方向性
		実行計画 事業	主要事業				
1 383	景観まちづくり			3,254	33,225	36,479	現状維持
2 387	都市再生事業			12,300	33,740	46,040	現状維持
3 388	多心型まちづくりの推進			7,196	29,954	37,150	現状維持
4	以下再掲事業分の評価表						
5 077	杉並芸術会館の維持管理						
6 095	商店街支援						
7 098	産業振興の基盤整備						
8 105	就労支援						
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				22,750	96,919	119,669	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

# 平成27年度 杉並区施策評価表 I

( 00007 )

施策	07	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興
目標	02	暮らしやすく快適で魅力あるまち
施策担当課	産業振興センター	関係課 -

施策目標 区と区内産業団体等が一体となって様々な産業振興策を実施し、区内経済が着実に活性化してきています。就労支援や起業支援等の取組により、多くの意欲ある現役世代等の就職が叶うとともに、若者等の起業が進んでいます。地域の特性を活かした医療・福祉などの生活支援産業や、ICT（情報通信技術）・アニメなどの知的産業が成長してきています。区内農業者による地産地消マーケットなどの取組が行われ、学校給食へ農産物が提供されるなど、都市型農業の持つ多面性が活かされるようになってきています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	装飾LED化補助金交付本数	指標名(1)	商店街への満足度
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による
指標名(2)	産業振興審議会開催回数	指標名(2)	地域特性を踏まえた商店街事業の創出
算式・指標説明		算式・指標説明	平成24年度以降の累計
指標名(3)	農家戸数	指標名(3)	就職面接会によって区内事業者就職した人数
算式・指標説明		算式・指標説明	平成24年度以降の累積値
指標名(4)	就労準備相談件数	指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	平成24年度 実績	平成25年度		平成26年度		目標値	目標年度
			計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 本	285	200	262	200	686	
	活動指標(2)	2 回	8	3	3	3	3	
	活動指標(3)	3 戸	160	160	152	152	150	
	活動指標(4)	4 件	592	1,000	1,804	1,920	1,927	
成果指標	成果指標(1)	5 %	59.1	49	60.3	60	58.9	65 平成33年度
	成果指標(2)	6 事業	1	2	4	3	7	10 平成33年度
	成果指標(3)	7 人	33	80	78	130	170	500 平成33年度
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	839,508	810,035	714,083	1,202,206	787,011	特記事項 平成26年度の事業費計画額には、補正予算額320,000千円が含まれていますが、繰越明許により平成27年度に繰り越しているため、平成26年度の事業費実績には含まれていません。
	(内) 投資的経費等	12 千円	2,053	450	450	0	0	
	(内) 委託費	13 千円	236,330	237,837	228,544	295,609	283,345	
	常勤職員数	14 人	16.87	18.80	22.69	22.80	23.30	
	再任用職員数	15 人	3.13	1.00	1.16	1.00	1.21	
	非常勤職員数	16 人	5.47	8.69	8.62	12.37	9.61	
	人件費 (14+15+16)	17 千円	174,113	190,262	224,256	239,926	237,370	
	総事業費 (11+17)	18 千円	1,013,621	1,000,297	938,339	1,442,132	1,024,381	
	国・都からの補助金等	19 千円	88,996	75,461	69,984	78,628	89,003	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	20 %			7.4	44.2	9.2	
人件費比率 (17÷18)	21 %	17.2	19.0	23.9	16.6	23.2		

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、 区民意見等)</p>	<p>国は、経済対策により景気は緩やかな回復基調が続いており、地域経済を支える中小企業においても、景況感は改善傾向にあるとしています。一方で、円安や消費低迷など、まだまだ先行き不透明な状況もあり、区内経済においても予断を許さない状況が続くものと考えられます。こうした状況の中、区内産業が抱える共通の課題として、事業主の高齢化や後継者不足、売上高の減少などがあり、これらの課題は、将来を見据えた持続可能な経営活動や区内産業の活性化・発展を妨げる可能性があります。</p> <p>また、東日本大震災を契機として、防災などの多面的機能を持つ都市農地に対する区民の期待が高まる中、平成27年4月に都市農業を法的に位置づける都市農業振興基本法が制定されました。</p>
---	---

<p>施策の総合評価 (計画事業の取組実績と 評価結果)</p>	<p>産業振興基本条例(平成26年4月施行)や産業振興計画(平成25年4月制定)に基づき、区内産業の振興に向けた様々な取組を進めました。商店街支援では、商店街と区の連携により、装飾灯のLED化や防犯カメラの設置、安全・安心な生活支援拠点としての商店街づくりを進めるとともに、地域の「良さ・らしさ」を活かしたチャレンジ商店街支援プログラムの取組や中央線あるあるプロジェクト・すぎなみ学倶楽部等による情報発信やイベントなどを通して、区内外からの集客力を高め、商店街を中心とした、にぎわい・商機の創出を図りました。</p> <p>景気回復に伴い雇用環境は改善傾向にあるため、就労支援センターの就労準備相談件数も減少傾向にありますが、就労阻害要因を抱える相談者が増加しており、就職件数は減少傾向となりました。平成27年3月に、就労支援センターの機能を荻窪に移転・統合し、福祉分野と連携した一体的な支援を行うことができるようになりました。</p> <p>区民の貴重な財産である都市農地の減少に歯止めをかけるため、地元産野菜を活用した地産地消事業や農業経営に意欲的な農業者のための営農活動支援を行いました。</p>
--	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後は、東京オリンピック・パラリンピックの開催を好機ととらえ、地域の「良さ・らしさ」を活かした商店街支援により商店街の活性化を図るとともに、アニメをはじめとした地域の観光資源の活用、多言語化の推進、中央線あるあるプロジェクトなどによる情報発信、国家戦略特区(千客万来プロジェクト)の推進などにより、商店街と連携しながら、区内外からの多くの集客を目指し、商店街を中心としたにぎわいと商機の創出をさらに拡充していきます。</p> <p>都市農業を取り巻く環境は、都市農業振興基本法の制定や農業委員会法の改正、東京都が提案している都市農業の推進に関する国家戦略特区など、大きな動きが予想されます。こうした中、国にこの基本法を踏まえた都市計画制度や税制度の改正を求めつつ、区としても農業者の経営支援や農とのふれあいの場の創出、地産地消事業の推進など、幅広い視点から都市型農業の振興に取り組みます。</p> <p>景気回復により中小企業の経営環境や雇用環境も回復の兆しが見えますが、引き続き、中小企業の経営基盤の強化や新たな事業展開を支援するとともに、就労意欲がありながら雇用機会に恵まれない若者等の就労支援を進めます。</p>
--------------------------	--

# 平成27年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策 07】【施策名称 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興】

金額の単位は千円

( 00007 )

整理番号	事務事業名称	位置付		平成26年度 事業費	人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	施策から見た 事業の方向性
		実行計画 事業	主要事業				
1094	中小企業支援			107,251	27,343	134,594	推進(拡充)
2095	商店街支援			249,591	38,775	288,366	推進(拡充)
3096	アニメの振興と活用			84,519	21,942	106,461	推進(拡充)
4097	観光促進			58,768	40,278	99,046	推進(拡充)
5098	産業振興の基盤整備			52,110	20,263	72,373	現状維持
6099	産業商工会館維持管理			41,772	11,453	53,225	現状維持
7100	農業委員会の運営			6,288	14,025	20,313	現状維持
8101	農業の支援・育成			38,534	22,462	60,996	現状維持
9102	都市農地確保			16,888	6,759	23,647	現状維持
10103	勤労福祉会館維持管理			63,993	881	64,874	現状維持
11105	就労支援			63,867	31,427	95,294	推進(拡充)
12107	就労支援センターの移転整備			3,430	1,762	5,192	現状維持
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				787,011	237,370	1,024,381	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--